

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 米国株式ダイナミック・マルチファクター・ファンド<為替ヘッジあり>」は、2026年3月9日に第2期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型
信託期間	無期限
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・上場投資信託証券を主要投資対象とし、対象インデックスの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。・外貨建資産については、原則として、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主要運用対象	上場投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・上場投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・株式への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の毎決算時(原則として3月7日。同日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。



インベスコ 米国株式ダイナミック・マルチファクター・ファンド <為替ヘッジあり>

愛称：アメリカン・ダイナミック
追加型投信/海外/株式/インデックス型



運用報告書 (全体版)

第2期
(決算日 2026年3月9日)

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分	み騰	期中落	(ベンチマーク)	騰落率		
(設定日)	円	円		%		%	%	百万円
2024年3月8日	10,000	—	—	—	10,000.00	—	—	8
1期(2025年3月7日)	9,827	0		△1.7	9,896.65	△1.0	98.1	181
2期(2026年3月9日)	10,586	0		7.7	10,770.47	8.8	101.4	104

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) インベスコ 米国株式ダイナミック・マルチファクター・ファンド<為替ヘッジあり> (以下、「当ファンド」といいます。)は、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社によって設定、運用されています。当ファンドは、London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ企業 (以下、総称して「LSEグループ」といいます。)とは一切関係がなく、また、いかなる形においてもLSEグループがスポンサー、保証、販売または販売促進を行うものでもありません。FTSE Russellは、LSEグループ会社の特定の商号です。ラッセル1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) (以下、「インデックス」といいます。)に関するあらゆる権利は、インデックスを保有する関連のLSEグループ会社に帰属します。Russell 1000®は、関連するLSEグループ会社の商標であり、他のLSEグループ会社はライセンスに基づき使用しています。インデックスは、FTSE International Limitedまたはその関連会社、業務委託先もしくはパートナーによって算出されます。LSEグループは、いかなる者に対しても、(a) インデックスの使用、依拠、もしくは誤り、または (b) 当ファンドへの投資もしくは運用に起因するいかなる責任も負いません。LSEグループは、当ファンドから得られる結果、またはインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が設定する目的に対するインデックスの妥当性に関して、いかなる主張、予測、保証または意見表明も行いません。ベンチマークの算出・取得ができない事態が生じた場合、委託会社はベンチマークの変更や廃止を含む運用方針の見直しを行うことまたはファンドを償還することがあります。以下、同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		投資信託証券組入比率
	騰落	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2025年3月7日	9,827	—	9,896.65	—	98.1
3月末	9,496	△ 3.4	9,574.50	△ 3.3	99.2
4月末	9,559	△ 2.7	9,638.74	△ 2.6	95.2
5月末	10,005	1.8	10,098.82	2.0	100.8
6月末	10,219	4.0	10,322.56	4.3	100.6
7月末	10,300	4.8	10,417.42	5.3	104.4
8月末	10,496	6.8	10,623.52	7.3	97.9
9月末	10,589	7.8	10,731.53	8.4	100.9
10月末	10,530	7.2	10,688.35	8.0	103.9
11月末	10,514	7.0	10,668.68	7.8	101.0
12月末	10,758	9.5	10,926.12	10.4	99.1
2026年1月末	11,018	12.1	11,209.35	13.3	98.2
2月末	10,970	11.6	11,163.53	12.8	100.6
(期末)					
2026年3月9日	10,586	7.7	10,770.47	8.8	101.4

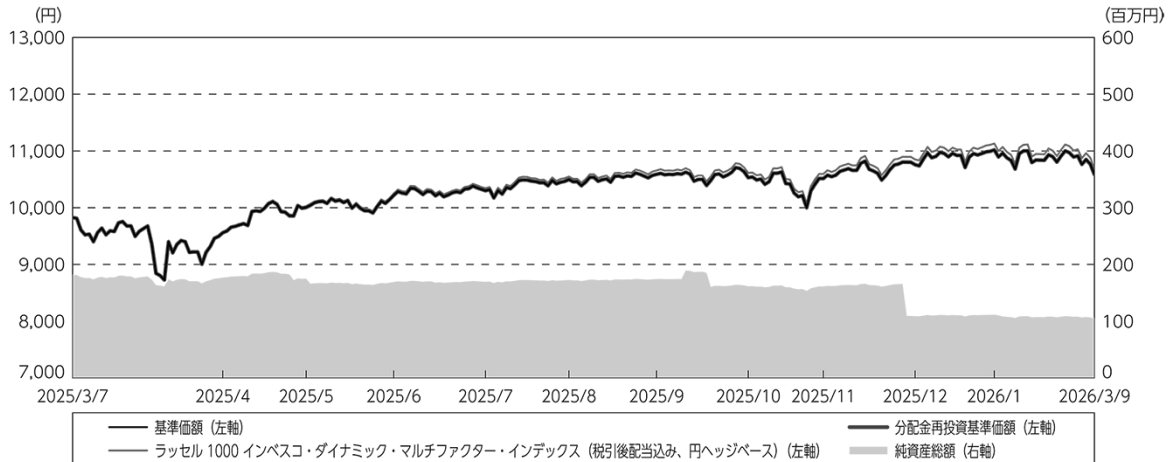
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年3月8日～2026年3月9日)



期 首：9,827円

期 末：10,586円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 7.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、期首(2025年3月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の変動要因

[上昇要因]

- ・ 上場投資信託証券(ETF)を通じて、米国の上場株式に投資しているため、米国等の銘柄の株価が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・ 実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行ったため、米ドルと円の金利差によるヘッジコストが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース) **+8.8%**
 米ドル/円 158円71銭(前期末 148円07銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点(対前期末比)、米ドル/円は当期末の数値です。

米国株式市場は当期を通じて上昇しました。期初は、米政権による大規模な関税導入を受けて株式市場が大幅に調整しましたが、その後は関税の一部停止措置や企業決算の堅調さ、インフレ鈍化期待が下支えとなり、2025年10月末まで上昇基調が続きました。11月以降はAI関連の巨額設備投資に対する収益化懸念や、米連邦準備理事会(FRB)の政策スタンスを巡る不透明感が混在し、2026年2月まで株式市場は概ね横ばい圏で推移しました。3月に入ると、中東情勢の悪化による原油高やインフレ再燃への警戒感から相場は軟調となりましたが、通期では米国株式市場は上昇しました。

為替市場では、米ドルは対円で上昇しました。期初は米政権による大規模な関税導入が米金利低下につながり円高が進行し、米ドル/円は140円台前半まで急落しました。その後、夏場にかけて関税懸念が後退したことに加え、2025年10月には日米金利差拡大観測や日本の財政・金融政策に対する不透明感から円安が加速しました。2026年1月には、日銀のタカ派姿勢や当局の介入観測を背景に一時152円台まで円高方向へ振れたものの、2月中旬以降は中東情勢の悪化によって米ドル需要が強まり再び円安が進行しました。結果として、当期を通じて米ドル/円相場は米ドル高基調となりました。

当ファンドのポートフォリオ

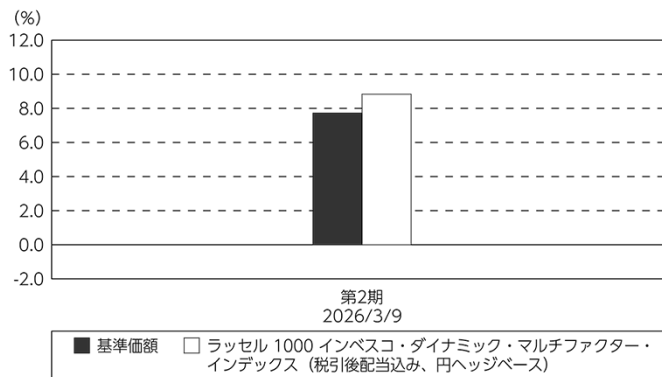
主として、Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETFへの投資を通じて、米国の上場株式に投資を行い、ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の動きに連動する投資成果を目指しました。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+7.7%となり、ベンチマークであるラッセル1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の騰落率+8.8%を下回る結果となりました。

一般的に、インデックス・ファンドのパフォーマンスがベンチマークから乖離する要因としては、信託報酬(マイナス要因)、取引や管理にかかるコスト(マイナス要因)による要因の他、個別銘柄の組入比率がファンドとベンチマークで若干乖離していることによる要因や、ファンド内でキャッシュを保有していることによる要因などがあります。

基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2025年3月8日～ 2026年3月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	727

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主として、Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETFへの投資を通じて、米国の上場株式に投資を行い、ラッセル 1000 インベスコ・ダイナミック・マルチファクター・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）の動きに連動する投資成果を目指します。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

○当ファンドのデータ

(2026年3月9日現在)

○組入上位ファンド

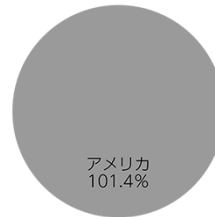
銘柄名	第2期末
Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETF	101.4 %
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

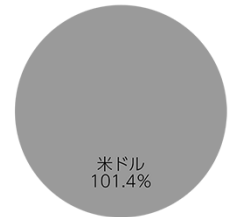
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年3月8日～2026年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	85	0.818	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(24)	(0.232)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0.553)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.016	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(2)	(0.016)	
(c) そ の 他 費 用	18	0.176	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.064)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(8)	(0.074)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(4)	(0.038)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合 計	105	1.010	
期中の平均基準価額は、10,371円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

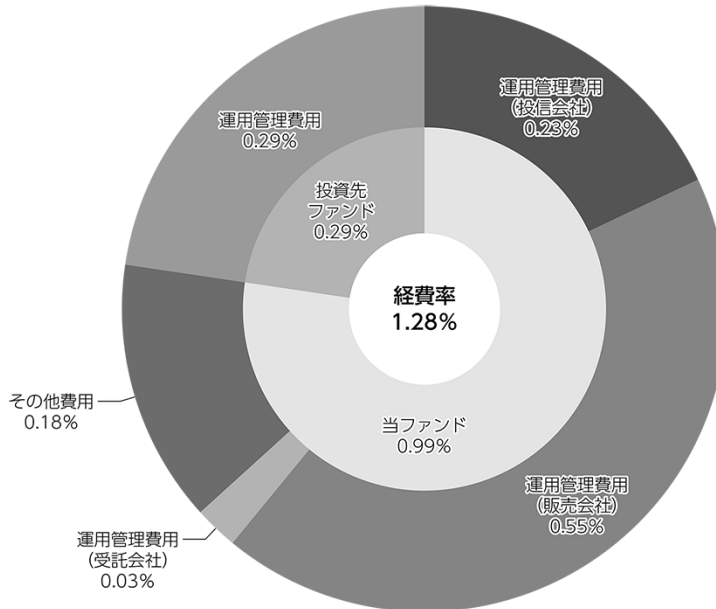
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.28%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.28
①当ファンドの費用の比率	0.99
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.29

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月8日～2026年3月9日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	Invesco Russell 1000* Dynamic Multifactor ETF	3	176	14	848

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月8日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千円		%
	Invesco Russell 1000* Dynamic Multifactor ETF	22	10	669	106,273	101.4
合 計	口 数 ・ 金 額	22	10	669	106,273	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	-	<101.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 106,273	% 99.2
コール・ローン等、その他	886	0.8
投資信託財産総額	107,159	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(106,360千円)の投資信託財産総額(107,159千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年3月9日における邦貨換算レートは、1米ドル=158.71円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月9日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	214,486,393
コール・ローン等	885,955
投資信託受益証券(評価額)	106,273,257
未収入金	107,327,168
未収利息	13
(B) 負債	109,729,482
未払金	109,061,550
未払信託報酬	588,517
その他未払費用	79,415
(C) 純資産総額(A-B)	104,756,911
元本	98,957,052
次期繰越損益金	5,799,859
(D) 受益権総口数	98,957,052口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,586円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	184,827,485円
期中追加設定元本額	14,410,205円
期中一部解約元本額	100,280,638円

○損益の状況 (2025年3月8日~2026年3月9日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	958,584
受取配当金	943,268
受取利息	15,316
(B) 有価証券売買損益	7,537,024
売買益	29,884,536
売買損	△22,347,512
(C) 信託報酬等	△1,579,545
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,916,063
(E) 前期繰越損益金	46,305
(F) 追加信託差損益金	△1,162,509
(配当等相当額)	(238,295)
(売買損益相当額)	(△1,400,804)
(G) 計(D+E+F)	5,799,859
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	5,799,859
追加信託差損益金	△1,162,509
(配当等相当額)	(238,295)
(売買損益相当額)	(△1,400,804)
分配準備積立金	6,962,368

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(780,411円)、費用控除後の有価証券売買等損益(6,135,652円)、信託約款に規定する収益調整金(238,295円)および分配準備積立金(46,305円)より分配対象収益は7,200,663円(1万口当たり727円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

(参考情報) Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETF

「インベスコ 米国株式ダイナミック・マルチファクター・ファンド<為替ヘッジあり>」および「インベスコ 米国株式ダイナミック・マルチファクター・ファンド<為替ヘッジなし>」が投資している「Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETF」の情報です。

Invesco Russell 1000® Dynamic Multifactor ETFは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2025年8月31日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○Statements of Operations

(2025年8月31日に終了した年度)
(単位：米ドル)

Investment income:	
Unaffiliated dividend income	51,461,715
Affiliated dividend income	67,806
Securities lending income, net	41,275
Foreign withholding tax.	(17,363)
Total investment income	<u>51,553,433</u>
Expenses:	
Unitary management fees	14,423,699
Less: Waivers	(1,481)
Net expenses	<u>14,422,218</u>
Net investment income	<u>37,131,215</u>
Realized and unrealized gain (loss) from:	
Net realized gain (loss) from:	
Unaffiliated investment securities	(1,379,010)
Affiliated investment securities	(1,306)
Unaffiliated in-kind redemptions	99,884,429
Net realized gain (loss)	<u>98,504,113</u>
Change in net unrealized appreciation (depreciation) of	
Unaffiliated investment securities	538,309,915
Affiliated investment securities	(180)
Change in net unrealized appreciation (depreciation)	<u>538,309,735</u>
Net realized and unrealized gain	<u>636,813,848</u>
Net increase in net assets resulting from operations	<u>673,945,063</u>

以下の情報は、直近の保有状況を基に作成しております。

○組入上位10銘柄

(2026年3月6日現在)			
	銘柄名	種別	比率
			%
1	NVIDIA CORP	株式	4.5
2	APPLE INC	株式	4.0
3	MICRON TECHNOLOGY INC	株式	3.7
4	MICROSOFT CORP	株式	3.0
5	ALPHABET INC-CL A	株式	2.4
6	MCKESSON CORP	株式	2.4
7	ALPHABET INC-CL C	株式	1.9
8	CVS HEALTH CORP	株式	1.8
9	EXXON MOBIL CORP	株式	1.7
10	AMAZON.COM INC	株式	1.4
組入銘柄数		669銘柄	

(注) 比率は、純資産に対する割合です。